

# 合志市の小中学校を まとめた衛生委員会を！

神田 公司 議員



**神田** 本市の10の学校をまとめた形での衛生委員会を立ち上げる事により、「衛生に関する規定・計画の作成、実行・評価・改善」「衛生教育の実施計画の作成」「定期健康診断等の結果に対する対策の樹立」「長時間労働による労働者の健康障害の防止を図るための対策」「労働者の精神的健康の保持増進」を図ることができるとは思っています。

**教育審議員** 合志市小中学校での一括した衛生委員会の設立をということだが、それぞれの学校により規模、中規模、小規模校で、先生方の業務の状況も違っている。衛生委員会の有無に限らず、教育委員会で取り上げて、検討し改善していくことと考えている。

志東小、合志中、西南中の3校。本市の学校教職員労働安全衛生管理要綱の中でその学校衛生委員会の設置に関する事項を定めている。委員会は、産業医1名、それから各学校長、教職員6名前後で構成されている。それ以外の学校で委員会を開いての対応をお願いしているが、事情聴取等は現在のところ行っていない。

**神田** 公務災害を含めて、急ぐ必要がある。このあたりを一括したも含めて、具体的に動き出すべきだ。  
**教育長** 先般、組合の先生方と話し合いを持った。今月の校長会で衛生委員会を開いてほしいと伝えていく。進捗状況を認めていく。

## 安全衛生委員会を設置しましょう

労働安全衛生法に基づき、一定の基準に該当する事業場では安全委員会、衛生委員会(又は両委員会を統合した安全衛生委員会)を設置しなければならないこととなっている。

### 委員会設置の目的

労働災害防止の取り組みは労使が一体となって行う必要があります。そのためには、安全委員会や衛生委員会において、労働者の危険又は健康障害を防止するための基本となるべき対策(労働災害の原因及び再発防止対策等)などの重要事項について十分な調査審議を行う必要があります。調査審議すべき事項等については裏面を参照ください。

安全衛生委員会設置パンフレット

# 日欧EPA対策を

松本 龍一 議員



**松本** 7月6日、日本とEUの間でEPA(経済連携協定)の大枠合意が発表されたが、農業分野の内容と、本市の農家に与える影響をどう見ているか。

**農政課長** 本市の農業に関する主な内容は、乳製品(ソフト系チーズ)、豚肉、牛肉に対して低関税での輸入枠(2〜3万トン、生乳換算で30万トン程)の設定や、長期間(10年〜16年)かけて関税の削減や撤廃を行うものである。今すぐの影響はないと思われるが、将来的に輸入増加、価格低下の恐れがあり、農家の生産意欲が減退し、生産を取りやめる農家が出てくることを懸念する。

**松本** 国に対し、国内の農家に配慮した慎重な対応をとること、国内農業の強化策をより充実させ、推進することを要望していくべきだ。

## マンガミュージアムの現状 と今後の事業計画および御 代志市民センターの駐車場 の整備について

**松本** マングミュージアムが開館し

て一カ月たったばかりだが、入場者数と今後の事業計画は。

**政策課長** 入場者数は開館当日、翌日(日曜)で、それぞれ600人程、その後平均して260人程の来場があった。この事業は地方創生事業として行っているため、今後西合志図書館との通路の設置等の整備を行っていく計画である。

**松本** 来場者が増え、駐車場の拡張が必要ではないかと思われるが。

**政策課長** 駐車場の拡張や環境整備の必要性は感じるが、入り口の築山や、ロータリー部の植え込み等をどうするか、また費用がかかることなので財源をどうするかなど、今後慎重に検討していきたい。



御代志市民センター

# 農業振興ビジョンと 地域の課題

上田 欣也 議員



**上田** 農業振興ビジョンにおける地域が克服すべき課題を農業者とともに共有しているか。

**農政課長** 課題は地域営農組織の確保・育成、農業所得の安定、6次産業化に向けた取り組みの3つである。主に新規就農者向けに今年度から営農指導員を雇用し、個別面談や現地指導を継続的に実施している。

**上田** 本市の総面積53・19km<sup>2</sup>の35%、18・56km<sup>2</sup>が耕地面積であるが、大きく減少している現状をどう認識しているか。

**農業委員会事務局長** 委員会の立場としては農地の保全に重きを置いて意識すべきと思っているが、市街化区域と調整区域との住み分けを明確にしなが

ら、農地保全と開発等による転用の許可について農地法に基づき適正な対応を行うことが重要な役割と考えている。



収穫の秋

## 二 菊池恵楓園の将来構想の実現

**上田** 将来構想の実現に向けての協議会の現時点での進捗状況を伺う。

**福祉課長** 今年8月に作業部会を開催、11月に第4回目の協議会を予定している。

**上田** 今一番の課題は分離新設校予定地の旧菊池医療刑務支所の建物をどうするかということだと思っ

**福祉課長** 入所者自治会長名で法務省矯正局長に、獄舎等の一部を社会交流会館に移設展示することや跡地に碑を建立するという要望書も提出されていると聞く。教育委員会も平成33年4月の開校に向け、国の関係省庁と協議を重ね進めている。

**上田** 人権のまちづくり、啓発に関して今までの実績は価値あることだと思っ

**人権啓発教育課長** 今年度は映画「あん」の上映を計画している。今後

も積極的、継続的に取り組みたい。

# 総合防災訓練と 学校防災

青山 隆幸 議員



**青山** 震災後初めての防災訓練。今回はどのような計画か。防災士の役割は。

**交通防災課長** 訓練の内容は、市内全域で一次避難所までの避難訓練実施後、各行政区・自主防災組織による防災訓練に移行する。メイン会場となる西合志南小学校では、防災ヘリによる救助訓練や、チェンソー取扱い訓練等を行う。防災士には所属する地区での活動をお願いする。また10月14日(土)は防災士を含めた自主防災組織活動講演会を行う予定である。防災士には平時は防災講習会などで研さんを積んで頂き、災害時には地域と連携した避難誘導、避難所運営などに携わって頂きたい。

## 教育講演会の幸坂氏の講演について

**青山** 7月28日開催された本市の教育講演会では、教職員約400名を前に、防災士会全国講師の幸坂美彦氏の講演があった。氏は、子ども達は学校へ命を持つてくる。その命を守るのは、学校では教職員であり、家庭では親であり、通学路では地域である。その三

者が一体となって子ども達の命を守ることが大事であると熱く語られた。教職員の反応はいかがか。

**教育審議員** 約9割超の教職員がおおむね満足している。アンケートの結果をいくつか紹介すると、  
●自分の意識の足りなさを感じた。  
●自助共助の姿勢が自然と出来ている子どもに育てていかねばならない。  
●防災訓練の見直しをする必要がある。

●教師がまず先頭に立って訓練しないと生徒には響かないことが分かった。  
●子ども達が自ら考え行動できる力をつけていきたい。



御代志市民センターで講演をされる幸坂美彦氏